

# 説明が長い人



説明が長い人って居ますよね。自分が知っている知識を、全て細かく解説するからですよね。それに、相手に失敗して欲しくない、上手くやって欲しいと思うからこそ、丁寧な説明になってしまい、クドクドと長い解説になってしまいますよね。



No.2



しかし、視点を変えて、逆の立場、聞く立場だったらどうでしょうか。「そこは知っているよ」とか「うるせーよ。分かっているよ」とか思う人も居るので、嫌われ疎(うと)まれてしまいますよね。ですから、相手が興味が無い表情や態度になったら、解説を止める事ですよね。どんなに言っても聞いてもらえないしね。

では、こんな方法はいかがでしょう？説明をひとつしたら相手の表情や態度を観察し「ここまでは納得した？」と確認するのです。で？次も説明する？と聞いていけば、相手が欲しいだけの情報を提供するだけなので、嫌われずに聞いてくれるし、分からない時は質問してくれると思いませんか？



No.3



それに、一方的に説明し、情報を押し付ければ相手は嫌だと思ってしまうえば、考えなくなりますが、ひとつひとつ確認をされれば、自分は理解出来たのかどうか、脳内でシュミレーションをするので、常に瞳が動くので、見ただけで分かりやすいですよね。相手が自分の説明を聞いてくれる練習を、試行錯誤してみてもいいでしょうか？

# 説明が長い人



2025.12.28

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

